

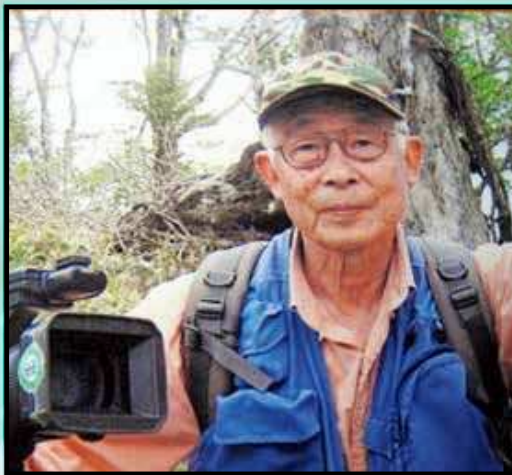
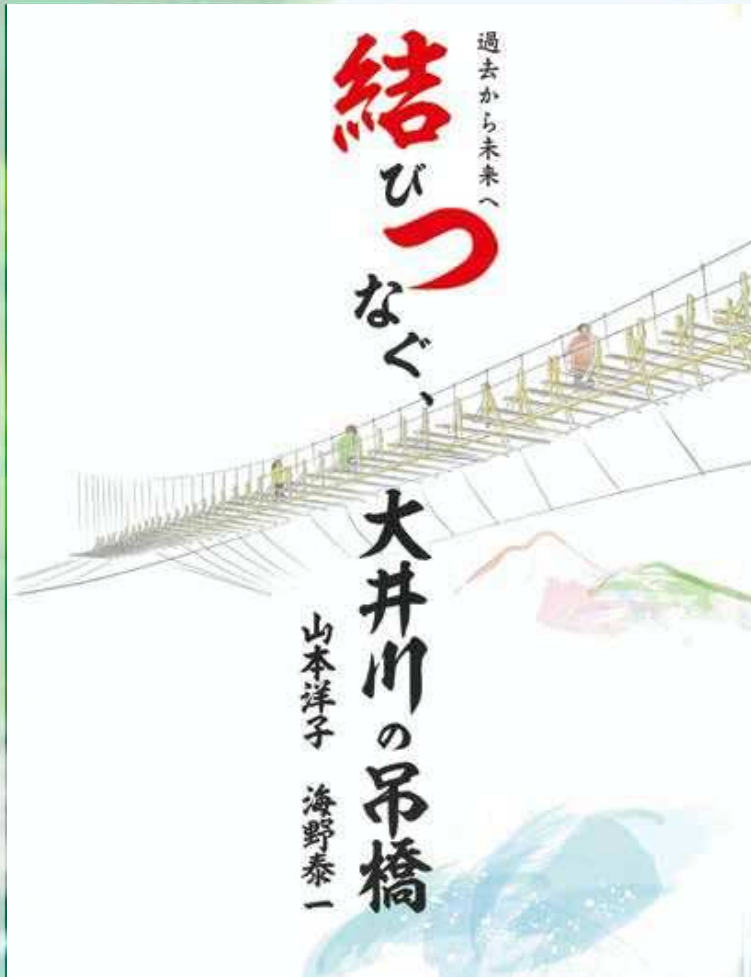
今月の
ピックアップ

我が町の吊橋の歴史 人々の暮らし

【この本のお問い合わせ先】

まちづくり観光協会：59-2746

山本屋旅館：59-2013



海野泰一さん



山本洋子さん

写真：海野泰一さん提供

赤石山脈の山々を源流に、駿河湾へと注ぐ大井川。千年以上の歴史あるこの川は、いつまでも私たちの生活に欠かせない存在であり続けます。そんな大井川水系には多くの吊橋が架かり、まだ交通が発展していない時代、吊橋は人流や物流にとって大きな役割を果たし、長い歴史の中で人々の生活を支えてきました。吊橋は、観光客の誘致を目的として使用されている他、集落と集落を結ぶもの、山林業生活の物資搬入や通学にとって重要な役割を果たしました。また現存するものから今では姿を見ることができない幻の吊橋などが網羅的にまとめられており、この町の先人たちの生き方や暮らしの様子を拝見することのできる冊子が登場しました。

作成したのは、町内在住の「山本洋子」さん「海野泰一」さん。吊橋は、この町の財産であり、山あいに住む人々の暮らしにとっていかに重要な存在であったかを後世に残したい。また、訪れる観光客や、この町を離れても元気で訪れる方々の元に届き、再びふる里を訪れるきっかけとなることを願い、未来への橋渡しとなればと話してくれました。